

事業報告書

平成26年度（平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで）

(1) 農作物共済関係

(引受)

区分	項目	組員数 (延)	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘要	
		人	a	kg	円	円	円	円		
水稲 (平成26年産)	一筆方式	東部	3,892	221,699.2	7,394,597	1,447,575,184				
		高松	7,609	351,611.5	11,410,911	2,255,192,887				
		小豆	345	10,090.6	291,567	57,730,266				
		中讃	4,558	261,960.9	8,695,680	1,721,369,034				
		仲多度	3,006	255,372.1	8,703,866	1,722,882,026				
		三豊	6,346	301,586.6	10,401,093	2,026,929,447				
		計	25,756	1,402,320.9	46,897,714	9,231,678,844	60,866,468	25,344,708	86,211,176	
麦 (平成26年産)	一筆方式	高松	1	19.7	394	18,124				経営所得安定対策とのデータ照合に伴い、第2回通常総代会以降に引受変更が発生した。
		小豆	1	9.8	163	6,194				
		中讃	4	1,437.7	29,965	4,558,950				
		仲多度	2	374.0	5,863	901,514				
		小計	8	1,841.2	36,385	5,484,782	189,713	124,036	313,749	
	災害収入共済方式	東部	57	23,624.5		80,838,387				経営所得安定対策とのデータ照合に伴い、第2回通常総代会以降に引受変更が発生した。
		高松	247	67,944.2		259,836,836				
		中讃	120	52,827.9		206,362,412				
		仲多度	145	63,692.4		284,707,322				
		三豊	198	25,170.6		101,907,400				
	小計	767	233,259.6		933,652,357	38,431,867	32,670,160	71,102,027		
	計	775	235,100.8		939,137,139	38,621,580	32,794,196	71,415,776		
	麦 (平成27年産)	一筆方式	小豆	1	9.8	183	4,758			
中讃			3	743.3	16,659	2,352,700				
仲多度			2	375.9	6,843	904,785				
小計			6	1,129.0	23,685	3,262,243	108,618	68,776	177,394	
災害収入共済方式		東部	59	28,206.1		84,407,056				
		高松	201	69,516.6		263,065,887				
		中讃	116	57,065.5		216,114,050				
		仲多度	143	66,725.7		291,996,950				
		三豊	171	28,453.0		106,096,841				
		小計	690	249,966.9		961,680,784	37,795,832	31,988,395	69,784,227	
計		696	251,095.9		964,943,027	37,904,450	32,057,171	69,961,621		

(参考)

水稲	組員数	引受面積	引受収量	共済金額
前年度対比	98.5%	97.7%	97.8%	97.5%
事業計画対比		100.2%	100.2%	99.6%
10 a 当たり			334kg	65,831円
1組員当たり		54.4a	1,821kg	358,428円

【水稲】

米の生産数量目標面積の減少及び栽培農家の高齢化に伴い、引受戸数は381戸減少の25,756戸（前年対比98.5%）となった。引受面積は325ha減少の14,023ha（同97.7%）、共済金額は2億3,915万円減少し92億3,167万円（同97.5%）となった。

また、品種別引受面積割合は、普通期「ヒノヒカリ」43.3%、早期・短期「コシヒカリ」37.7%、この2品種で81.0%となっている。

麦	組員数	引受面積	引受収量	共済金額
前年度対比	89.8%	106.8%		102.7%
事業計画対比		106.4%		101.0%
10 a 当たり				38,429円
1組員当たり		360.8a		1,386,412円

【麦】

経営所得安定対策の交付対象者の見直しに伴い、引受戸数は79戸減少の696戸（前年対比89.8%）となった。引受面積は159ha増加し2,510ha（同106.8%）。共済金額は2,580万円増加し9億6,494万円（同102.7%）となった。

一筆方式では、引受戸数は2戸減少の6戸。引受面積は7ha減少の11ha（同61.3%）となり、共済金額は、222万円減少の326万円（同59.5%）となった。

災害収入方式では、引受戸数は77戸減少の690戸（90.0%）となった。引受面積は167ha増加し2,499ha（同107.2%）となり、共済金額は基準生産金額が増加したことにより、2,802万円増加し、9億6,168万円（同103.0%）となった。

(被害)

区分		項目	被害	共済減収量	共済金	共済金	摘要
			組合員数(延)	又は減収量		共済金額	
			人	kg	円	%	
水 稲	一 筆 方 式	東 部	299	68,094	13,167,040	0.9	
		高 松	448	74,944	14,812,500	0.7	
		小 豆	65	5,651	1,118,898	1.9	
		中 讃	227	36,946	7,309,962	0.4	
		仲多度	164	32,166	6,368,868	0.4	
		三 豊	306	34,490	6,696,525	0.3	
		計	1,509	252,291	49,473,793	0.5	
麦 (平成26年産)	一 筆 方 式	高 松	0	0	0	0.0	
		小 豆	0	0	0	0.0	
		中 讃	3	1,150	181,044	4.0	
		仲多度	1	271	42,818	4.7	
		小計	4	1,421	223,862	4.1	
	災害収入共済方式	東 部	8	19,112	1,943,014	2.4	
		高 松	46	63,259	5,714,960	2.2	
		中 讃	40	91,972	8,566,693	4.2	
		仲多度	76	228,698	21,514,379	7.6	
		三 豊	50	27,475	2,315,235	2.3	
		小計	220	430,516	40,054,281	4.3	
	計		224	431,937	40,278,143	4.3	

【水稲】

6月上旬及び7月上旬からの日照不足及び8月9～10日の台風11号の暴風雨により、倒伏、不稔粒、未熟米が発生した。特に8月の日照不足により生育が阻害され、莖数や穂数が少なく減収した。また、10月6日の台風18号と13日の19号による風水害により減収した。

病虫害では紋枯病やイモチ病のほか、スクミリンゴガイによる食害が発生した。鳥獣害では山間部を中心にイノシシ、サル、スズメによる被害が見られる。

【麦】

播種期の降雨により播種が遅れた耕地があったほか、練り播きとなったところでは発芽不良が発生した。その後、12月から2月の低温と降雨により生育不良耕地も見られる。

また、一部地域において、3月下旬以降にスズメ、カラス等による食害が発生したほか、5月20日の風雨により倒伏した耕地が発生し、品質の低下が見られた。

(支払)

区分		項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
					保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	共済金
				円	円	円	円	円	円	%
水 稲			平成26年12月19日	49,473,793	0	49,473,793	0	0	0	100
麦	一筆		平成26年8月28日	223,862	0	223,862	0	0	0	100
	災害収入		平成26年11月21日	40,054,281	0	40,054,281	0	0	0	100
計				89,751,936	0	89,751,936	0	0	0	100

(2) 家畜共済関係

(引受)

区 分	項 目	有資格 頭 数	事業計 画頭数	引 受 頭 数	引受頭数 事業計 画頭数	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘 要
乳 用 成 牛	東 部	1,547	1,490	1,547	103.8	349,125,996				
	高 松	1,572	1,600	1,572	98.3	361,939,780				
	小 豆	75	70	75	107.1	20,425,143				
	中 讃	141	150	141	94.0	32,879,313				
	仲多度	773	720	773	107.4	128,916,500				
	三 豊	821	850	821	96.6	177,302,201				
	計	4,929	4,880	4,929	101.0	1,070,588,933				
乳 用 子 牛	東 部	215	190	215	113.2	16,318,997				
	高 松	154	120	154	128.3	13,970,366				
	小 豆	6	10	6	60.0	1,112,800				
	中 讃	12	10	12	120.0	1,253,529				
	仲多度	70	60	70	116.7	4,330,900				
	三 豊	75	60	75	125.0	7,569,342				
	計	532	450	532	118.2	44,555,934				
乳 用 胎 児	東 部	1,723	1,620	1,723	106.4	108,382,677				
	高 松	1,659	1,650	1,576	95.5	91,344,054				
	小 豆	97	70	86	122.9	8,659,057				
	中 讃	149	150	149	99.3	10,344,348				
	仲多度	981	920	981	106.6	34,011,000				
	三 豊	863	930	863	92.8	55,177,057				
	計	5,472	5,340	5,378	100.7	307,918,193	94,044,359	24,798,830	118,843,189	
肥 育 用 成 牛	東 部	1,933	1,800	1,933	107.4	299,005,620				
	高 松	1,867	1,700	1,847	108.6	333,043,967				
	小 豆	420	480	420	87.5	132,362,541				
	中 讃	1,079	870	799	91.8	198,585,445				
	仲多度	4,181	4,050	4,179	103.2	606,412,950				
	三 豊	6,962	7,530	6,962	92.5	1,275,224,874				
	計	16,442	16,430	16,140	98.2	2,844,635,397				
肥 育 用 子 牛	東 部	235	290	235	81.0	16,118,554				
	高 松	512	400	412	103.0	37,573,631				
	小 豆	10	10	10	100.0	1,357,237				
	中 讃	54	50	54	108.0	5,509,901				
	仲多度	226	350	224	64.0	13,808,300				
	三 豊	180	200	180	90.0	13,967,261				
	計	1,217	1,300	1,115	85.8	88,334,884				
他 肉 成 牛	東 部	80	70	80	114.3	27,724,959				
	高 松	731	700	731	104.4	168,818,850				
	小 豆	72	90	72	80.0	23,049,413				
	中 讃	88	80	88	110.0	27,363,524				
	仲多度	187	170	180	105.9	44,559,150				
	三 豊	384	380	384	101.1	89,989,680				
	計	1,542	1,490	1,535	103.0	381,505,576				
他 肉 子 牛	東 部	6	-	6		838,852				
	高 松	64	60	64	106.7	5,498,545				
	小 豆	15	10	15	150.0	1,968,224				
	中 讃	1	-	1		168,735				
	仲多度	22	10	14	140.0	1,366,900				
	三 豊	2	-	2		189,914				
	計	110	80	102	127.5	10,031,170				
他 肉 胎 児	東 部	74	60	74	123.3	7,496,563				
	高 松	785	720	785	109.0	55,430,813				
	小 豆	82	80	82	102.5	7,607,385				
	中 讃	103	80	103	128.8	9,202,195				
	仲多度	205	170	186	109.4	12,019,000				
	三 豊	439	460	439	95.4	28,539,062				
	計	1,688	1,570	1,669	106.3	120,295,018	70,459,978	16,608,942	87,068,920	
一 般 馬	東 部	2	2	2	100.0	188,400				
	高 松	1	1	1	100.0	76,000				
	計	3	3	3	100.0	264,400	23,101	777	23,878	

区分	項目	有資格 頭数	事業計 画頭数	引受 頭数	引受頭数	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘要
					事業計 画頭数					
種豚	東部	870	340		0.0					
	高松	50	50		0.0					
	小豆	2	10	2	20.0	128,800				
	中讃	1,290								
	三豊	1,064	700	664	94.9	11,849,500				
	計	3,276	1,100	666	60.5	11,978,300	407,718	7,215	414,933	
肉豚 (群単位)	東部	-	-	-	-	-				
	高松	-	-	-	-	-				
	小豆	-	-	-	-	-				
	中讃	-	-	-	-	-				
	仲多度	-	-	-	-	-				
	三豊	3,912	4,000	3,912	97.8	37,555,200				
	計	3,912	4,000	3,912	97.8	37,555,200	2,686,866	-448,013	2,238,853	
肉豚 (農家単位)	東部	6,900	2,420		0.0					
	高松	500	500		0.0					
	中讃	12,702	2,000	1,702	85.1	16,339,200				
	三豊	9,038	1,950	1,538	78.9	14,764,800				
	計	29,140	6,870	3,240	47.2	31,104,000	11,945	-2,148	9,797	
種雄牛	東部	1	1	1	100.0	437,400				
	計	1	1	1	100.0	437,400	18,830	1,092	19,922	
合計		68,264	43,514	39,222	90.1	4,949,204,405	167,652,797	40,966,695	208,619,492	(交付金 41,001,642) (納入保険料 34,947)

引受の概況

飼料価格の高騰、燃料・電気等生産資材費が値上がりする中、畜産物価額はいくぶん上昇したものの、依然として低位であり、畜産を取り巻く環境はさらに厳しさを増している。加えて加入者の高齢化も進み、前年度の減少戸数は下回ったが、21戸が廃業により減少し、317戸の引受となった。

引受頭数では、乳牛で、廃業等による頭数減はあったものの、大規模農家の規模拡大がそれを上回り、乳用成牛が4,929頭（前年対比101.1%）、乳用子牛等が5,910頭（同101.8%）と増加した。肥育用成牛は肥育素牛価格の高騰によって導入を控える傾向にあったため、16,140頭（同96.9%）と減少した。肥育用子牛は1,115頭（同101.5%）、他肉用成牛1,535頭（同98.9%）、他肉用子牛等1,771頭（同101.0%）とやや増加した。種豚は前年並みの666頭（同99.3%）、肉豚は規模縮小により7,152頭（同93.0%）と減少した。肥育用成牛、肉豚の減少が影響したことで、全体としては前年対比876頭減の39,222頭（前年対比97.8%）となった。

共済金額は、乳用成牛107,058万円（同99.1%）、肥育用成牛284,463万円（同97.8%）と減少したものの、乳用子牛等が35,247万円（同130.9%）、肥育用子牛8,833万円（同126.3%）、他肉用成牛38,150万円（同107.5%）、他肉用子牛等13,032万円（同135.1%）と増加し、全体としては、前年対比で8,802万円増の494,920万円（同101.8%）となった。

(参考)

項目	区分									
	乳用成牛	乳用子牛等	肥育成牛	肥育子牛	他肉成牛	他肉子牛等	一般馬	種豚	肉豚 (群単位)	肉豚 (農家単位)
引受頭数前年対比	101.1%	101.8%	96.9%	101.5%	98.9%	101.0%	100.0%	99.3%	93.3%	92.7%
1頭当たり平均共済金額	217,202円	59,640円	176,248円	79,224円	248,538円	73,589円	88,133円	17,985円	9,600円	9,600円
1頭共済金額前年対比	98.0%	128.5%	100.9%	124.5%	108.7%	133.8%	88.1%	95.7%	109.1%	109.1%

(事故)

区 分	死 産 事 故				病 傷 事 故		摘 要
	死亡頭数	産用頭数	総 頭 数	支払共済金	件 数	支払共済金	
	頭	頭	頭	円	頭	円	
乳 用 成 牛	264	181	445	81,746,262	4,974	83,506,440	
乳 用 子 牛	5		5	401,102	83	809,700	
乳 用 胎 児	366	1	367	19,702,890	937	8,006,500	
肥 育 用 成 牛	235	75	310	59,586,030	1,800	23,583,030	
肥 育 用 子 牛	145	4	149	11,859,716	2,914	29,868,220	
他 肉 成 牛	24	8	32	7,678,477	896	10,241,030	
他 肉 子 牛	2		2	118,921	24	368,760	
他 肉 胎 児	68		68	5,255,840	449	6,224,170	
一 般 馬					1	3,700	
種 豚	16	2	18	382,935	22	272,430	
肉 豚 (群 単 位)	632		632	5,363,811			
肉 豚 (農 家 単 位)							
種 雄 牛					1	10,520	
合 計	1,757	271	2,028	192,095,984	12,101	162,894,500	

事故の概況

死産事故総頭数は、前年度より131頭増の2,028頭（前年対比106.9%）となり、支払共済金は2,470万円増の1億9,209万円（同114.7%）となった。

死産事故が増加した要因として、前年度と比較して、夏季の猛暑日が減少したため熱射病は減少したが、多雨高湿度の影響で、乳用成牛での乳房炎が11頭増加した。

円安による飼料価格高騰により給与飼料の変化のためか、消化器病が、乳用成牛で15頭、他肉成牛で15頭増加した。

乳用成牛での運動器病は29頭減少し、一般損害防止事業での股裂き防止ベルト装着による効果があったと考えられた。

肥育用成牛、肥育用子牛での呼吸器病は18頭増加し、大型農場での呼吸器病対策が急務と考えられた。

本年度は、ポツリヌス症の集団発生があり、防鳥ネット、ワクチン接種、生菌剤投与により終息したが、今後も継続して組合員へ注意喚起していく必要がある。

病傷事故総件数は、前年度より1,182件増の12,101件（前年対比110.8%）となり、支払共済金は682万円増の1億6,289万円（同104.4%）となった。

乳用成牛では、夏季の多雨高湿度の影響で乳房炎が332件増、飼料価格高騰の影響か消化器病が199件増加した。

肥育用成牛、肥育用子牛では、依然として呼吸器病が主要疾病を占めており、本年度は880件増加し、大型農場での呼吸器病対策が急務と考えられた。

(損害防止)

特定損害防止

項目 区分	対象疾病	対象 頭 数	経費概算 円	摘要
乳牛	繁殖障害	860	3,361,400	
	周産期疾患	352	2,320,740	
	乳房炎	1,280	3,681,640	
	運動器疾患	1,459	3,035,630	
	寄生虫性腸炎	238	566,350	
肉用牛	繁殖障害	194	862,970	
	運動器疾患			
	寄生虫性腸炎	482	1,059,760	
豚	繁殖障害			
その他経費				
合計		4,865	14,888,490	

一般損害防止

項目 区分	対象頭数 (回数)	実施内容	経費概算 円	摘要
健康検査	1,916頭	繁殖検診、乳房炎検査、BCS、代謝プロファイル、ビタミンA欠乏症検査	464,657	
予防衛生	89,472頭	畜舎消毒、暑熱対策、乳房炎予防、乳汁検査、寄生虫駆除、ビタミン補給、産後起立不能予防、繁殖障害予防、運動器予防、子牛疾病予防、予防注射(豚丹毒、豚3種混合、牛イバキ病、IBR、牛5種混合、牛6種混合、牛異常産3種混合、牛ヘモフィルス、牛大腸菌性下痢症、牛コロナウイルス感染症、牛下痢5種混合、マンヘミア・ヘモリチカ感染症、ボツリヌス感染症)等	5,710,981	
飼養管理指導	143戸	飼養管理指導、乳質改善、乳房炎管理指導、コクシジウム防除指導	3,322,080	削蹄奨励 6,626頭
講習会 講話会	16回	乳質改善研修会、家畜の事故状況及び対策、牛白血病について、子牛下痢予防について、分娩前後の飼養管理と繁殖について、ボツリヌス症について	-	
計			9,497,718	

診療所

診療所名	獣医 職員数	管内		診療件数		損害防止事業							
		有資格頭数	加入頭数	共済事故	事故外	特損実施内容			一損実施内容				
						種目	頭数	重点事項	経費概算	頭数	重点事項	経費概算	その他
東部	4.4人	4,889頭	4,019頭	1,977件	423件	乳用牛	966頭	乳牛及び肉用牛 繁殖障害の検査及び処置、寄生虫性腸炎の検査と処置	2,966,190円	3,624頭	畜舎消毒の実施 暑熱対策 寄生虫の検査と駆除 乳房炎検査と搾乳衛生指導 プロファイルテストによる 周産期疾病の予防	450,363円	
中央	7.6	5,551	5,381	4,233	883	繁殖障害、周産期疾患、乳房炎、運動器疾患、寄生虫性腸炎	1,834	乳牛 繁殖障害の検査と指導 子牛の健康検査、疾病予防 消化器病対策 ビタミン欠乏症対策 予防注射 飼養管理指導 事故対策の講習・講話会 ボツリヌス症対策について 巡回指導	5,212,980	7,178	471,403		
小豆出張所	1	600	600	311	74		162		445,340	2,133		74,805	
中部	4	8,124	6,535	3,243	245	肉用牛	955	周産期疾患の検査及び処置指導、乳房炎の検査及び処置指導、運動器疾患の検査と処置	2,569,800	4,409	305,761		
三豊	6	9,488	9,088	2,648	531	繁殖障害、寄生虫性腸炎	1,110		4,139,520	9,681	369,629		
計	22	28,052	25,023	12,101	2,082		4,865		14,888,490	24,892	1,597,156		

(注) 管内有資格頭数、加入頭数は、乳用、肉用胎児及び肉豚を除く。

(3) 果樹共済関係

(引受)

うんしゅうみかん

区分		項目		組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
				人	a	kg	円	円	円	円
半 相 殺	減 収	平成 24 年度	高松	158	3,194.3	371,062	26,576,000			
			小豆	29	615.9	91,658	6,831,000			
			中讃	168	4,188.1	457,369	34,262,000			
			仲多度	64	1,582.4	200,947	14,686,000			
			三豊	433	15,064.9	2,090,089	154,209,000			
			計	延実	852	24,645.6	3,211,125	236,564,000	11,649,013	4,452,627
	総合 一	平成 25 年度	高松	148	2,995.9	373,960	30,159,000			
			小豆	29	585.0	70,827	5,559,000			
			中讃	141	3,689.1	389,892	30,421,000			
			仲多度	56	1,358.4	188,303	14,991,000			
			三豊	393	14,195.3	1,963,592	154,451,000			
			計	延実	767	22,823.7	2,986,574	235,581,000	10,766,942	3,878,800
	殺 般	平成 26 年度	高松	133	2,658.9	283,221	21,823,000			
			小豆	26	514.0	62,165	4,874,000			
			中讃	125	3,566.2	435,160	34,214,000			
			仲多度	45	1,010.4	138,039	10,707,000			
			三豊	366	13,333.6	1,580,180	123,396,000			
			計	延実	695	21,083.1	2,498,765	195,014,000	8,889,433	3,125,153

(参考)

うんしゅうみかん	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	90.6%	92.4%	86.6%	82.8%	82.0%
事業計画対比		97.2%		91.3%	90.5%
10 a 当たり			1,185 kg	92,498円	

引受の概況

なし、くりを除く6樹種において、栽培農家の高齢化・後継者不足に伴う栽培中止及び改植・廃園等により、うんしゅうみかん(前年比△52戸、△1,740.6a)、いよかん(同△3戸、△30.0a)、指定かんきつ(同△7戸、△152.0a)、ぶどう(同△9戸、△82.4a)、もも(同△11戸、△318.2a)、かき(同△13戸、△280.6a)と減少した。なし、くりについては、加入樹齢に達したため、なし(同1戸増、21.9a増)、くり(同戸数増減なし、6.0a増)と増加した。
総共済金額においても527,250千円(前年比△23,740千円、同95.7%)となった。

いよかん

区分		項目		組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金		
				人	a	kg	円	円	円	円		
半 相 殺	減 収	平成 24 年度	高松	3	43.0	4,034	147,000					
			中讃	11	164.0	11,576	425,000					
			三豊	7	71.8	4,715	172,000					
			計	延実	21	278.8	20,325	744,000	26,487	19,678	46,165	
			総合 一	平成 25 年度	高松	3	43.0	3,513	155,000			
					中讃	8	114.0	8,935	397,000			
	三豊	6			61.3	3,459	151,000					
	計	延実			17	218.3	15,907	703,000	21,301	14,472	35,773	
	殺 般	平成 26 年度			高松	3	43.0	2,424	129,000			
					中讃	5	84.0	5,886	315,000			
			三豊	6	61.3	4,502	239,000					
			計	延実	14	188.3	12,812	683,000	20,643	14,091	34,734	

(参考)

いよかん	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	82.4%	86.3%	80.5%	97.2%	97.1%
事業計画対比		89.7%		96.2%	100%
10 a 当たり			680kg	36,272円	

指定かんきつ

区分		項目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
				人	a	kg	円	円	円	円	
半相殺	減収	平成24年度	高松	18	272.0	29,086	3,046,000				
			中讃	15	559.0	43,007	3,383,000				
			仲多度	4	41.0	4,064	308,000				
			三豊	64	1,866.1	146,330	15,729,000				
			計	延実 101	96	2,738.1	222,487	22,466,000	732,354	562,070	1,294,424
			延実 96	2,738.1	222,487	22,466,000	732,354	562,070	1,294,424		
	総合一般	平成25年度	高松	18	308.0	19,876	2,381,000				
			中讃	12	474.0	40,103	3,720,000				
			仲多度	3	31.0	2,928	255,000				
			三豊	57	1,662.7	112,694	13,725,000				
			計	延実 90	87	2,475.7	175,601	20,081,000	577,435	430,471	1,007,906
			延実 87	2,475.7	175,601	20,081,000	577,435	430,471	1,007,906		
一般	平成26年度	高松	18	308.0	15,057	1,802,000					
		中讃	10	402.0	25,855	2,282,000					
		仲多度	2	21.0	1,203	100,000					
		三豊	53	1,592.7	110,009	13,086,000					
		計	延実 83	80	2,323.7	152,124	17,270,000	495,568	369,504	865,072	
		延実 80	2,323.7	152,124	17,270,000	495,568	369,504	865,072			

(参考)

指定かんきつ	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	92%	93.9%	86.6%	86%	85.8%
事業計画対比		98.5%		100.4%	100.3%
10 a 当たり			655kg	74,321円	

ぶどう

区分		項目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金		
				人	a	kg	円	円	円	円		
半相殺	減収総合一般	平成25年度	東部	10	124.5	11,145	4,713,000					
			高松	18	260.5	28,903	11,123,000					
			中讃	21	257.6	23,710	9,525,000					
			仲多度	7	146.2	9,244	3,013,000					
			三豊	161	2,308.2	205,534	86,873,000					
			計	延実 217	190	3,097.0	278,536	115,247,000	3,780,027	2,764,313	6,544,340	
	樹園地	減収総合一般	平成26年度	中讃	8	241.9	26,634	11,740,000				
				計	延実 8	7	241.9	26,634	11,740,000	148,156	105,891	254,047
				延実 7	241.9	26,634	11,740,000	148,156	105,891	254,047		
				延実 7	241.9	26,634	11,740,000	148,156	105,891	254,047		
半相殺	減収総合一般	平成26年度	東部	8	109.5	8,859	4,428,000					
			高松	16	231.0	21,421	9,430,000					
			中讃	22	264.4	20,664	9,893,000					
			仲多度	7	177.0	10,435	3,822,000					
			三豊	153	2,184.0	171,690	83,875,000					
			計	延実 206	179	2,965.9	233,069	111,448,000	3,528,443	2,462,627	5,991,070	
	樹園地	減収総合一般	平成26年度	東部	2	30.0	2,345	1,302,000				
				中讃	9	260.6	30,134	15,778,000				
				計	延実 11	9	290.6	32,479	17,080,000	211,019	146,015	357,034
				延実 9	290.6	32,479	17,080,000	211,019	146,015	357,034		

(参考)

ぶどう 半相殺	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金	ぶどう 樹園地	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	94.2%	95.8%	83.7%	96.7%	91.5%	前年度対比	128.6%	120.1%	121.9%	145.5%	140.5%
事業計画対比		100.5%		97.2%	91.7%	事業計画対比		126.3%		152.5%	147.5%
10 a 当たり			786kg	375,765円		10 a 当たり			1,118 kg	587,749円	

なし

区分		項目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
				人	a	kg	円	円	円	円
半相殺	減収総合一般	25年度	三豊	45	906.0	131,693	23,291,000			
			計	延実 45	27	906.0	131,693	23,291,000	1,251,859	329,526
		26年度	三豊	48	927.9	130,692	24,672,000			
			計	延実 48	28	927.9	130,692	24,672,000	1,332,427	355,399

(参考)

なし	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	103.7%	102.4%	99.2%	105.9%	106.7%
事業計画対比		106.7%		108%	108.8%
10 a 当たり			1,408 kg	265,891円	

もも

区分			項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半相殺	減収総合一般	平成25年度	東部	15	221.0	17,996	3,321,000			
			高松	13	296.4	22,654	4,230,000			
			中讃	132	2,846.6	245,008	45,592,000			
			仲多度	21	341.1	27,964	5,230,000			
			三豊	159	3,013.0	226,922	42,054,000			
			計	340	6,718.1	540,544	100,427,000	3,633,095	2,155,789	5,788,884
			延実	199						
		平成26年度	東部	17	249.0	17,609	3,902,000			
			高松	13	322.4	21,331	4,788,000			
			中讃	128	2,753.6	230,649	51,456,000			
			仲多度	19	325.1	25,331	5,697,000			
			三豊	146	2,749.8	194,243	43,284,000			
			計	323	6,399.9	489,163	109,127,000	3,940,654	2,352,706	6,293,360
			延実	188						
もも		組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金				
前年度対比		94.5%	95.3%	90.5%	108.7%	108.7%				
事業計画対比			100.0%		99.1%	99.1%				
10a当たり				764kg	170,514円					

かき

区分			項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金		
半相殺	減収総合一般	平成25年度	高松	34	1,300.6	71,863	9,095,000					
			中讃	58	1,853.3	102,312	12,480,000					
			仲多度	9	221.0	12,605	1,558,000					
			三豊	62	1,778.9	101,312	10,436,000					
			計	163	5,153.8	288,092	33,569,000	1,655,974	870,594	2,526,568		
			延実	161								
			中讃	18	1,475.4	87,434	9,629,000					
		計	18	1,475.4	87,434	9,629,000	303,320	155,984	459,304			
		平成26年度	高松	31	1,239.6	70,186	10,444,000					
			中讃	39	1,086.5	63,465	8,869,000					
仲多度	9		228.0	12,833	1,842,000							
三豊	57		1,654.3	99,850	11,784,000							
計	136		4,208.4	246,334	32,939,000	1,596,164	850,673	2,446,837				
延実	134											
中讃	32		2,140.2	139,314	17,473,000							
計	32	2,140.2	139,314	17,473,000	550,406	283,057	833,463					
樹園地	計	32	2,140.2	139,314	17,473,000							
延実	32											
かき 半相殺		組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金	かき 樹園地	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比		83.2%	81.7%	85.5%	98.1%	96.8%	前年度対比	177.8%	145.1%	159.3%	181.5%	181.5%
事業計画対比			85.9%		86.2%	85.1%	事業計画対比		150.7%		161.6%	161.7%
10a当たり				585kg	78,270円		10a当たり			651kg	81,642円	

くり

区分			項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半相殺	減収総合一般	25年度	東部	13	607.0	2,158	722,000			
			計	13	607.0	2,158	722,000	31,046	13,502	44,548
			延実	13						
		26年度	東部	13	613.0	4,570	1,544,000			
			計	13	613.0	4,570	1,544,000	66,392	28,873	95,265
			延実	13						
くり		組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金				
前年度対比		100%	101%	211.8%	213.9%	213.8%				
事業計画対比			105.7%		227.1%	226.2%				
10a当たり				75kg	25,188円					

(被害)

区分				項目	被害 組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金 共済金額
					人	a	kg	円	%
平成 25年 産	うんしゅうみかん	半 相 殺	減収 総合 一般	高松	56	1,076.6	57,187	1,352,310	5.1
				小豆	1	6.1	734	14,500	0.2
				中讃	54	1,323.1	68,491	1,851,170	5.4
				仲多度	18	393.6	27,314	799,210	5.4
				三豊	151	6,043.6	360,304	9,252,300	6.0
				計	延実 280 241	8,843.0	514,030	13,269,490	5.6
平成 25年 産	いよかん	半 相 殺	減収 総合 一般	高松	0	0.0	0	0	0.0
				中讃	2	34.0	1,359	29,220	6.9
				三豊	0	0.0	0	0	0.0
				計	延実 2 2	34.0	1,359	29,220	3.9
平成 26年 産	指定かんきつ	半 相 殺	減収 総合 一般	高松	4	73.0	2,942	107,200	3.5
				中讃	3	150.0	4,211	132,400	3.9
				仲多度	0	0.0	0	0	0.0
				三豊	27	972.4	27,615	828,570	5.3
				計	延実 34 31	1,195.4	34,768	1,068,170	4.8
				平成 26年 産	ぶどう	半 相 殺	減収 総合 一般	東部	3
高松	5	50.5	2,482					178,860	1.6
中讃	9	73.2	3,725					349,200	3.7
仲多度	3	42.2	1,322					153,470	5.1
三豊	59	957.7	33,861					4,272,880	4.9
計	延実 79 74	1,146.6	42,414					5,115,260	4.4
樹園地	減収 総合 一般	中讃	2			39.0	2,261	543,770	4.6
		計	延実 2 2			39.0	2,261	543,770	4.6
26年 産	なし	半 相 殺	合減 一般総	三豊	16	357.7	23,546	1,345,150	5.8
				計	延実 16 13	357.7	23,546	1,345,150	5.8
平成 26年 産	もも	半 相 殺	減収 総合 一般	東部	0	0.0	0	0	0.0
				高松	0	0.0	0	0	0.0
				中讃	37	770.4	30,648	1,748,920	3.8
				仲多度	6	78.8	2,908	220,770	4.2
				三豊	47	1,290.0	46,102	5,283,860	12.6
				計	延実 90 69	2,139.2	79,658	7,253,550	7.2
平成 26年 産	かき	半 相 殺	減収 総合 一般	高松	8	258.5	5,281	252,460	2.8
				中讃	7	175.4	5,025	362,220	2.9
				仲多度	2	86.0	2,145	74,470	4.8
				三豊	14	597.1	14,060	510,100	4.9
		樹園地	減収 総合 一般	計	延実 31 31	1,117.0	26,511	1,199,250	3.6
				中讃	3	131.3	4,271	212,250	2.2
26年 産	くり	半 相 殺	合減 一般総	東部	7	229.0	301	45,770	6.3
				計	延実 7 7	229.0	301	45,770	6.3

被害の概況

【平成25年産うんしゅうみかん、いよかん、平成26年産指定かんきつ】

春先が低温で推移したことで着花不良となり、樹間・園地間で着果のバラツキが多く見られた。5月下旬から高温乾燥が続いたため生理落果過多の園地も見られた。

梅雨明け後も、高温乾燥が続いたため、果実肥大が抑制され小玉傾向となり、減収した。獣害では、サル・イノシシ等の被害が昨年より多く見られた。

【ぶどう】

4月下旬～5月上旬にかけて低温によりハウス・露地ぶどうともに花ぶるい・小房バラ房が見られた。5月下旬から6月下旬にかけて高温少雨で推移したため小房傾向となった。その後一変し7月上中旬の降雨により高温多湿となり、裂果・腐敗果が発生した。8月に入っても断続的に豪雨が続き、一段と裂果、腐敗果が広がった。一部の園地では灰色カビ病・晩腐病が発生し甚大な被害園地が見られた。獣害では、イノシシ・ハクビシン・アライグマの被害も発生した。

【なし】

4月上旬から5月上旬まで低温で推移したため、着果数が少ない園地が見られた。台風8号、11号の強風により果実の落下、傷果・スレ果が見られ、一部の園地では甚大な被害となった。カメ虫・ダニの発生が多く見られた。

【もも】

5月22日、三豊市麻地区において局地的に雹が降り、損傷を受けた果実は腐敗をすなど甚大な被害となった。

5月下旬から6月下旬にかけて高温・乾燥が続き、小玉果傾向で減収になった。7月上中旬頃から降雨が続き、肥大は回復したが、核割れによる落果が多発し減収した。鳥獣害では、カラス・ヒヨドリ・イノシシ・サルによる被害が多く見られた。

【かき】

7月までは、少雨で果実肥大は抑制され小玉果傾向であった。8月に入り豪雨・長雨があり果実肥大は回復したがヘタスキ果が多発した。病害では長雨、日照不足により炭そ病、うどんこ病が多発した。カメムシ・カキヘタムシガの虫害も早くから発生し、被害果は殆ど落果した。山間部ではサル・イノシシの食害が多発した。

【くり】

4月以降の降水量が少なかったため、樹の生育が悪かった。その後8月上旬から9月中旬にかけて長雨・日照不足から肥大不良や未熟果が発生した。また台風の影響により落きゅう、枝折れや幹折れが多発し減収した。山間部において、イノシシ・サルによる食害が発生した。

(支払)

区 分	項 目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
				(再) 保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	共済金
半 相 殺 減 収 総 合 一 般	うんしゅうみかん	平成26年5月28日	円 13,269,490	円 0	円 13,269,490	円 0	円 0	円 0	% 100
	いよかん	平成26年5月28日	29,220	0	29,220	0	0	0	100
	指定かんきつ	平成26年5月28日	1,068,170	0	1,068,170	0	0	0	100
	ぶどう	平成27年1月30日	5,115,260	0	5,115,260	0	0	0	100
	なし	平成27年1月30日	1,345,150	0	1,345,150	0	0	0	100
	もも	平成26年12月19日	7,253,550	2,257,466	4,996,084	0	0	0	100
	かき	平成27年2月23日	1,199,250	0	1,199,250	0	0	0	100
	くり	平成27年2月23日	45,770	0	44,548	0	0	1,222	100
	計		29,325,860	2,257,466	27,067,172	0	0	1,222	100
樹 園 地	ぶどう	平成27年1月30日	543,770	204,111	254,047	0	0	85,612	100
	かき	平成27年2月23日	212,250	0	212,250	0	0	0	100
	計		756,020	204,111	466,297	0	0	85,612	100

(4) 畑作物共済関係

(引受)

畑作物区分			項目	組員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘要
平成 26 年度	第一区分	大豆	東 部	人 16	a 1,352.9	kg 10,551	円 3,383,455	円 934,355	円 623,416	円 1,557,771	
			高 松	45	1,171.1	9,388	5,475,527				
			中 讃	18	786.1	6,540	2,730,150				
			仲多度	60	955.5	9,328	5,488,253				
			三 豊	9	94.8	988	755,787				
			計	延 148 実 137	4,360.4	36,795	17,833,172				
	第二区分	茶 (平成27年産)	高 松	4	175.0	-	237,000	円 187,915	円 104,915	円 292,830	
			仲多度	6	620.0	-	3,492,000				
			三 豊	4	181.7	-	1,302,000				
			計	実 14	976.7	-	5,031,000				
平成 25 年度	第二区分	茶 (平成26年産)	高 松	6	207.2	-	376,000	円 241,813	円 135,007	円 376,820	
			仲多度	6	620.0	-	3,499,000				
			三 豊	6	364.7	-	2,599,000				
			計	実 18	1,191.9	-	6,474,000				

(参考)

大豆

項目	組員数	引受面積	引受収量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	97.9%	107.8%	99.5%	96.9%	94.8%
事業計画対比		128.2%		109.5%	105.4%
10 a 当たり				40,898円	

茶

項目	組員数	引受面積	基準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	77.8%	81.9%	74.9%	77.7%	77.7%
事業計画対比		82.1%		77.7%	77.7%
10 a 当たり				51,510円	

平成26年産大豆の引受戸数は、3戸減少し、137戸（前年産対比97.9%）となった。引受面積は3.1ha増加の43.6ha（同107.8%）、共済金額は57万円減少し、1,783万円（同96.9%）となった。

本年産大豆の引受は、経営所得安定対策の大豆の担い手集積加算の交付単価の増加等により引受面積は増加したものの、単位当たり収穫量の減少により引受収量及び共済金額等は減少した。

平成27年産茶の引受は、高齢化及び価格低迷による栽培農家の減少に伴い、引受戸数は4戸減少し14戸（前年産対比77.8%）となった。引受面積についても2.1ha減少し、9.7ha（同81.9%）となった。共済金額は、144万円減少し、503万円（同77.7%）となった。

(被害)

畑作物区分		項目	被害 組合員数	共済減収量 又は減収量	共済金	共済金 共済金額	摘要
			人	kg	円	%	
第一区分	大豆	東 部	6	516	154,800	4.6	
		高 松	8	354	202,091	3.7	
		中 讃	8	206	90,825	3.3	
		仲多度	12	323	161,971	3.0	
		三 豊	1	9	5,265	0.7	
		計	延 実	35 35	1,408	614,952	3.4
第二区分	茶 (平成26年産)	高 松	2	353	28,779	7.7	
		仲多度	2	2,978	50,899	1.5	
		三 豊	2	2,605	433,928	16.7	
		計	延 実	6 6	5,936	513,606	7.9

大豆の被害は、8月の日照不足により生育不良や着莢数の減少が見られたほか、台風18、19号による風雨により倒伏被害を受けた。

また、8月上旬の台風11号及び12号による大雨により、発芽直後の状態で冠水し、根腐れによって枯死した耕地が発生したほか、一部山間地域でイノシシによる獣害、8月上旬から9月にかけてはカメムシ、ハスモンヨトウが発生した。

茶の被害は、4月5日から7日及び15日の低温により、萌芽期の頂芽の枯死及び開葉1～2葉が褐変したほか、圃地によって生育にばらつきが生じた。

(支払)

畑作物区分		項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
					保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	
				円	円	円	円	円	円	%
第一区分	大豆		平成27年2月23日	614,952	0	614,952	0	0	0	100
第二区分	茶		平成26年10月8日	513,606	62,734	376,820	0	0	74,052	100
	計			1,128,558	62,734	991,772	0	0	74,052	100

(5) 園芸施設共済関係

(引受)

施設区分		項目	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交 付 金	手持共済掛金
			人	棟	m ²	円	円	円	円	円
ガ ラ ス 室	I 類									
	II 類		38	108	58,140	403,423,000	322,660,000			
プ ラ ス チ ッ ク ハ ウ ス	I 類									
	II 類		961	2,432	738,458	975,892,000	779,657,000			
	III 類		410	571	435,524	920,990,000	736,495,000			
	IV類甲		142	196	198,111	555,360,000	444,174,000			
	IV類乙		39	55	45,781	185,513,000	148,368,000			
	V 類		26	36	30,582	129,944,000	103,933,000			
	VI 類		67	325	59,600	84,149,000	67,128,000			
VII 類		3	3	930	902,000	720,000				
計			延 1,686 実 1,249	3,726	1,567,126	3,256,173,000	2,603,135,000	※1 18,271,949	※2 11,839,430	30,111,379

園芸施設共済の補償拡充に伴う制度改正による切替後の返還金等の内訳

※1 切替前の共済掛金農家負担額	18,483,335 円	※2 切替前の連合会等交付金	11,971,750 円
切替による共済掛金農家負担額返還金	200,670 円	切替による連合会等交付金返還額	132,320 円
切替による共済掛金農家負担額還付金	10,716 円		

支 所		項目	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交 付 金	手持共済掛金
			人	棟	m ²	円	円	円	円	円
東	部		310	708	285,778	659,269,000	527,089,000			
高	松		195	439	196,994	308,933,000	246,959,000			
小	豆		85	148	84,463	184,054,000	147,158,000			
中	讃		285	587	282,218	520,223,000	415,912,000			
仲	多 度		260	771	210,666	365,577,000	292,081,000			
三	豊		551	1,073	507,007	1,218,117,000	973,936,000			
計			1,686	3,726	1,567,126	3,256,173,000	2,603,135,000	18,271,949	11,839,430	30,111,379

(参考)

施設区分		項目	1棟当たり平均		
			共済価額	共済金額	付保割合
			円	円	%
ガ ラ ス 室	I 類				
	II 類		3,735,398	2,987,593	80.0
プ ラ ス チ ッ ク ハ ウ ス	I 類				
	II 類		401,271	320,583	79.9
	III 類		1,612,942	1,289,834	80.0
	IV類甲		2,833,469	2,266,194	80.0
	IV類乙		3,372,964	2,697,600	80.0
	V 類		3,609,556	2,887,028	80.0
	VI 類		258,920	206,548	79.8
VII 類		300,667	240,000	79.8	
計 (平均)			873,906	698,641	79.9

(参考)

項 目	組合員数	引受棟数	設置面積
	%	%	%
前 年 度 対 比	97.1	98.1	98.4
事 業 計 画 対 比		101.7	

引受の概況

施設園芸農家の高齢化、生産資材等の経営コスト高騰の影響を受け共済資源が減少するなかで、引受拡大に向けた推進活動を実施した結果、引受棟数は減少するものの、旧制度期間中（1月末時点）の共済金額については前年度同期実績を上回る結果となった。

平成27年2月1日以降に共済責任期間が開始する棟において、園芸施設共済の補償拡大に伴う制度改正が行われ、主要型式における耐用年数の延長と時価現有率の見直し等により補償範囲が拡大したことで、共済金額、共済掛金等で前年度を上回る実績となった。

平成26年度の引受実績については、戸数 1,686戸（△50戸、前年比 97.1%）、棟数 3,726棟（△73棟、同 98.1%）、面積 1,567,126m²（△25,730m²、同 98.4%）、共済金額 26億313万円（3億7,245万円増、同 116.7%）となった。

(被害)

施設区分	項目	被害			損害の額	共 済 金				共済金
		組合員数	棟 数	附带施設数		特定園芸施設	附带施設	施設内農作物	合計	共済金額
ガ ラ ス 室	I 類	人	棟	基	円	円	円	円	円	%
	II 類	1	2		188,059			150,447	150,447	0.05
プラスチックハウス	I 類								0	
	II 類	184	218		12,420,479	9,432,542		488,408	9,920,950	1.27
	III 類	82	91		7,884,760	6,011,504		294,584	6,306,088	0.86
	IV類甲	30	38		3,051,945	2,153,637		286,763	2,440,400	0.55
	IV類乙	1	2		625,912			500,729	500,729	0.34
	V 類	1	1		58,656	46,924			46,924	0.05
	VI 類	7	9		1,979,435	1,583,022			1,583,022	2.36
計		306	361	0	26,209,246	19,227,629	0	1,720,931	20,948,560	0.80

支 所	項目	被害			損害の額	共 済 金				共済金
		組合員数	棟 数	附带施設数		特定園芸施設	附带施設	施設内農作物	合計	共済金額
東 部		人	棟	基	円	円	円	円	円	%
高 松		73	97		6,502,678	5,045,530		150,447	5,195,977	0.99
小 豆		19	22		2,952,777	2,304,632		56,714	2,361,346	0.96
中 讃		8	9		851,462	680,892			680,892	0.46
仲 多 度		68	75		4,509,358	3,604,930			3,604,930	0.87
三 豊		48	54		2,902,911	2,318,717			2,318,717	0.79
計		90	104		8,490,060	5,272,928		1,513,770	6,786,698	0.70
計		306	361	0	26,209,246	19,227,629	0	1,720,931	20,948,560	0.80

被害の概況

平成26年度の事故状況は、8月9日から11日にかけての台風11号の接近で、被害棟数 219棟（支払共済金 1,164万円）、10月13日には台風19号の接近により 27棟（同 94万円）の被害が発生した。また、12月1日から2日にかけてと同月17日に発生した低気圧の影響で 74棟（同 341万円）の被害となった。共済事故別支払状況では、突風による風害 347棟（支払共済金 1,922万円）、病虫害 11棟（同156万円）、その他の気象災害等 3棟（同 16万円）となっている。

単独病虫害による施設内農作物の被害棟数 11棟（支払共済金 156万円）の内訳は、菊 2棟（同 51万円）、キュウリ 2棟（同 50万円）、温室ブドウ 2棟（同 15万円）、ナス 2棟（同 13万円）、ミニトマト 2棟（同 12万円）、トマト1棟（同 15万円）となっている。

(支払)

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
	保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	共済金
円	円	円	円	円	円	%
20,948,560	1,046,891	19,901,669	0	0	0	100

(6) 任意共済関係

1 建物共済

(引受関係)

支 所	項 目	引受棟数	共済金額	共 済 掛 金		1 棟 当 たり 平 均 共 済 金 額	再共済掛金	再共済手数料	備 考
				純共済掛金	賦課金				
		棟	千円	円	円	円	円	円	
東 部		14,778	180,261,930	100,819,653	70,138,839	12,197,992			
高 松		24,552	335,755,720	160,073,947	124,268,854	13,675,290			
小 豆		2,005	22,419,890	12,066,781	7,948,764	11,181,990			
中 讚		20,818	259,803,270	128,085,800	98,058,919	12,479,742			
仲 多 度		18,261	214,837,160	102,924,078	78,494,237	11,764,808			
三 豊		31,718	408,447,800	193,894,493	148,769,816	12,877,477			
計		112,132	1,421,525,770	697,864,752	527,679,429	12,677,253	367,647,475	157,115,936	

(注) 総共済掛金 1,225,544,181 円、再共済割合30%、再共済手数料割合42.75%

引受の概況

火災共済では加入棟数が108,161棟（対前年度 2,444棟減少、97.8%）で、共済金額は 1兆3,873億円（同 312億円減少、97.8%）である。

総合共済では加入棟数が3,971棟（同 54棟増加、101.4%）で、共済金額は 342億円（同 7億円増加、102.0%）である。

建物共済全体では加入棟数が112,132棟（同 2,390棟減少、97.9%）で、共済金額は 1兆4,215億円（同 305億円減少、97.9%）となった。

(参考)

項 目	共済金額 (千円)	前年度対比 (%)	事業計画対比 (%)	1 組員当たり 共済金額 (円)
総 合	34,207,050	102.0	106.2	
火 災	1,387,318,720	97.8	100.8	
計	1,421,525,770	97.9	104.9	12,852,274

(事故関係)

支 所	項 目	事故棟数	加入総共済 金額 (イ)	支払共済金 (ロ)		再共済金	被 害 率 (ロ) / (イ)	備 考
				火災	風水害等			
		棟	千円	円	円	円	%	
東 部		36	347,440	105,626,164	1,659,979		30.9	
高 松		32	350,610	14,809,701	7,866		4.2	
小 豆		2	14,700	96,389	25,744		0.8	
中 讚		41	535,590	76,225,116	709,651		14.4	
仲 多 度		27	302,580	41,145,570	1,630,513		14.1	
三 豊		63	908,940	163,124,921	5,055,331		18.5	
計		201	2,459,860	401,027,861	9,089,084	123,034,987	16.7	

事故の概況

事故については、175件（対前年度 74.2%）201棟（同 75.3%）が罹災し、4億1,011万円の共済金を支払いした。

事故原因別で、火災で類焼14件、16棟、漏電5件、8棟、煙突4件、4棟、電気器具2件、4棟等合計41件、53棟（前年度26件、42棟）となり、前年度より15件、11棟増加した。全損事故は11戸、15棟（同9戸、16棟）と前年度より2戸増加し1棟減少した。拡張担保では、落雷が54件、

66棟（同159件、174棟）、車両等の衝突31件、31棟（同18件、18棟）等合計105件、118棟（同203件、218棟）となり、前年度より98件、100棟減少した。自然災害は合計で29件、30棟（同7件、7棟）と前年度より22件、23棟増加した。

建物共済原因別事故発生状況

事故の原因別	項 目	事故棟数	加入総共済 金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	再共済金	被 害 率 (ロ) / (イ)	備 考
		棟	千円	円	円	%	
失 火		37	622,220	338,905,223		54.5	
類 焼		16	218,490	48,158,522		22.0	
そ の 他		118	1,412,620	13,964,116		1.0	
火 災 計		171	2,253,330	401,027,861		17.8	
風 水 害 等		30	206,530	9,089,084		4.4	
計		201	2,459,860	410,116,945	123,034,987	16.7	

2 農機具損害共済

(引受関係)

支所別	項目	加入台数	共済掛金		1台当たり 平均共済金額	
			純共済掛金	賦課金		
東 部	台	千円	円	円	円	
		3,998	8,723,080	26,500,924	8,230,940	2,181,861
高 松		5,023	11,065,400	32,840,161	10,280,466	2,202,946
小 豆		223	274,020	874,062	250,163	1,228,789
中 讃		3,735	9,013,260	26,461,372	8,374,923	2,413,189
仲 多 度		2,385	5,870,070	17,984,440	5,600,126	2,461,245
三 豊		6,868	15,079,960	44,486,683	14,080,220	2,195,684
計		22,232	50,025,790	149,147,642	46,816,838	2,250,170

(注) 総共済掛金 195,964,480 円

引受の概況

農機具損害共済の引受台数は、22,232台で前年度(22,588台)より356台減少し前年度対比98.4%となった。共済金額は500億2,579万円となり、前年度(501億46万円)より7,467万円減少し、前年度対比99.9%となった。

機種別加入台数状況は、乗用トラクター、自脱型コンバイン、田植機の主要3機種で全体の86%を占めている。

(事故関係)

支所別	項目	事故台数	加入総共済 金額(イ)	支払共済金(ロ)	被 害 率 (ロ) / (イ)	備考
東 部		299	1,068,870	25,773,119	2.4	
高 松		248	879,070	21,324,558	2.4	
小 豆		5	3,690	248,115	6.7	
中 讃		173	614,560	22,908,059	3.7	
仲 多 度		183	685,210	21,096,491	3.1	
三 豊		462	1,634,030	43,250,747	2.6	
計		1,370	4,885,430	134,601,089	2.8	

事故の概況

事故台数は、1,370台で前年度(1,360台)より10台増加し、前年度対比100.7%となった。支払共済金は1億3,460万円となり、前年度(1億3,557万円)より98万円減少し、前年度対比99.3%となった。

機種別事故台数は、自脱型コンバイン698台(前年度723台)、乗用トラクター530台(同520台)、田植機58台(同56台)でこの3機種で全体の93.8%を占めた。

原因別事故台数は、稼働中の事故1,349台(前年度1,336台)、火災等の事故20台(同23台)、自然災害の事故1台(同1台)となった。稼働中の事故の主な内訳は、衝突・接触1,286台(前年度1,276台)、墜落・転覆37台(同27台)、異物の巻込19台(同27台)となった。

(参考)

項 目	加入台数	共済金額	1台当たり 平均共済金額
前 年 度 対 比	%	%	%
	98.4	99.9	101.4
事 業 計 画 対 比	100.6	99.9	99.3

農機具損害共済原因別事故発生状況

事故の原因別	項目	事故台数	加入総共済 金額(イ)	支払共済金(ロ)	被 害 率 (ロ) / (イ)
衝 突 ・ 接 触		1,287	4,616,340	106,386,839	2.3
墜 落 ・ 転 覆		37	61,410	18,090,594	29.5
異 物 の 巻 込		19	73,470	1,866,457	2.5
火 災 等 の 事 故		20	111,530	7,375,741	6.6
そ の 他 稼 働 中		6	19,380	745,362	3.8
自 然 災 害		1	3,300	136,096	4.1
計		1,370	4,885,430	134,601,089	2.8

機種別支払共済金は、自脱型コンバイン7,242万円(前年度7,398万円)、乗用トラクター5,040万円(同5,375万円)、田植機404万円(同312万円)となった。

原因別支払共済金は、稼働中の事故1億2,708万円(前年度1億3,122万円)、火災等の事故737万円(同423万円)、自然災害の事故13万円(同10万円)となった。

全損事故は7台、支払共済金は1,007万円(前年度4台1,895万円)となり、台数は2台増加したが、支払共済金は888万円減少した。内訳は墜落3台、418万円、火災2台、508万円、第三者によるき損1台、52万円、転覆1台、29万円である。

損害率(支払共済金/純掛金)は90.2%(前年度91.6%)となった。

(7) 農機具更新共済関係

(引受関係)

項目 支所別	加入台数	共済金額	減価共済金額	共 済 掛 金		
				純共済掛金		賦課金
				損害部分	減価部分	
	台	千円	千円	円	円	円
東 部	8	21,300	21,300	63,260	2,718,220	85,200
高 松	48	81,020	79,920	240,765	11,119,106	324,080
小 豆						
中 讃	21	42,610	42,610	126,555	6,004,923	170,440
仲 多 度	25	60,430	57,270	179,531	7,133,053	241,720
三 豊	19	59,350	58,850	176,288	7,359,602	237,400
計	121	264,710	259,950	786,399	34,334,904	1,058,840

(注) 総共済掛金 36,180,143 円

引受の概況

更新共済の引受台数は121台で前年度（152台）より31台減少し、前年度対比79.6%となった。共済金額は2億6,471万円となり、前年度（3億3,623万円）より7,152万円減少し、前年度対比78.7%となった。

機種別加入台数状況は、乗用トラクター、自脱型コンバイン、田植機の主要3機種で全体の67.8%を占めている。

(事故関係)

項目 支所別	事故台数	期間満了 台数	加入総共済 金額 (イ)	支払共済金		被 害 率 (ロ)/(イ)
				衝 突・接 触 (ロ)	期間満了	
	台	台	千円	円	円	%
東 部	2	4	11,300	269,568	8,500,000	2.4
高 松	3	8	9,200	443,189	19,830,000	4.8
小 豆						
中 讃	1	8	2,500	42,109	13,390,000	1.7
仲 多 度	2	7	8,600	117,196	12,350,000	1.4
三 豊	1	4	4,200	50,764	11,100,000	1.2
計	9	31	35,800	922,826	65,170,000	2.6

事故の概況

事故によるものが9台、支払共済金922,826円（前年度7台548,966円）となり前年度より2台増加し、支払共済金も373,860円増加となった。

減価共済金（期間満了）は、31台、6,517万円（前年度36台、5,653万円）となり、前年度より台数で5台減少したが、減価共済金は864万円増加となった。

(参考)

項 目	加入台数	共済金額	1台当たり 平均共済金額
前 年 度 対 比	79.6%	78.7%	98.9%
事 業 計 画 対 比	110.0	109.1	99.2